

令和7年度 兵庫県立尼崎小田高等学校 第54回入学式 式辞

校庭の木々にも緑の息吹を感じる今日の佳き日、兵庫県立尼崎小田高等学校第54回入学式を挙げていただけますことは、この上ない喜びであります。

この晴れの舞台にご来賓としてご臨席をいただきました、育友会長 常田 美由紀 様、また、保護者・ご家族の皆様、誠にありがとうございます。

ただ今、入学を許可いたしました275名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。晴れて兵庫県立尼崎小田高等学校に入学されたことを心よりお祝いするとともに、皆さんが本校の仲間に加わったことを、在校生、職員一同、心より歓迎します。

本校は昭和47年に開校し、令和3年には創立50周年を迎え、今、次の50年に向けて歩み始めているところです。サイエンスリサーチ科、国際探求学科、看護医療・健康類型を設置し、普通科とあわせて多様な学びができる環境を実現し、「学びたいことが学べる学校」「人間力がつく学校」「地域に信頼される学校」を目指しています。

新入生の皆さんは、この他校にはない多様な学びができる環境を最大限に生かして欲しいと思います。自分と違う考えに触れ、受け入れ、また、自分の意見も発信することにより、新しい自分を見つけることができます。新しい人との出会いは、新しい自分との出会いなのです。

さて本校は、文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールに指定され、全校生徒を対象とした「探究活動」に取り組んでいます。そして、それらの取り組みを通して、次の三つの力を身につけて欲しいと思っています。一つに、現状を正しく把握し、自らを客観的に認識しながら主体的に課題を見つける力。二つに、変化に対応し、粘り強く課題解決を進める力。三つに、周囲に課題解決の情報を正しく伝え、理解と共感を得られた成果を社会に広げる力です。そして、これらの力を身につける過程で、リーダーシップ、協調性、レジリエンス、自己肯定感等の非認知能力も育てて欲しいと考えています。

VUCA時代と言われ、将来の変化を予測することが困難なこの時代を生き抜くために、こころ豊かで自立した人間を目指し、在りたい未来を創造する担い手となって下さい。そのために、この尼崎小田高等学校でしかできないこと、例えば、勉強や探究活動に邁進する、部活動にのめり込む、生徒会活動やボランティアに明け暮れる等、仲間と一緒に夢中になれるものを見つけ、自らを磨き高めて欲しいと思います。

結びに、改めまして、保護者・ご家族の皆様方、お子様のご入学、誠にありがとうございます。本日、お子様を本校にお預かりした上は、私ども教職員すべてが心を一つに結束して、全力を尽くして生徒一人ひとりの教育に専念する所存であります。どうか保護者・ご家族の皆様も本校の教育方針に深いご理解を賜り、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

入学生の皆さんにとって、尼崎小田高等学校での高校生活が意義深いものになりますよう、心から願いまして式辞といたします。

令和7年4月8日

兵庫県立尼崎小田高等学校長 山根 尚